

施設別データ

施設番号	2301
------	------

調査年度	平成30年度
------	--------

施設名	一色学校給食センター		
-----	------------	--	--

大分類	学校教育施設	小分類	給食センター	所管部課	教育委員会事務局 教育庶務課
-----	--------	-----	--------	------	----------------

1 土地データ

所在地 (中学校地区)	一色町対米長池16番地 (一色中学校地区)	敷地面積	3,180.23 m ²
		うち借上面積	- m ²

2 建物データ (複数棟の場合、建築年月・建築構造・階数は主な建物データによる。3 建物の総合判定も同じ)

構成施設	調理場、車庫・倉庫				
複合・併設施設	-		建築年月	S43.11	
建物構造	鉄骨造	延床面積	656.00 m ²	総取得費	19,063 千円
階数	1階	うち借上面積	- m ²		

()内は地階

3 建物の総合判定 (構造体劣化調査・健全度判定の調査結果による) (※1)

総合判定	C (推計)	構造体劣化調査	B (推計)	健全度判定	C
------	--------	---------	--------	-------	---

4 災害対応 (※2)

津波浸水深	津波到達時間	液状化の可能性	土砂災害警戒区域		
0.3m~1.0m未満	3時間以内	極めて高い	土石流	急傾斜地の崩壊	地滑り
			-	-	-
土砂災害特別警戒区域		急傾斜地崩壊危険箇所	地滑り危険箇所	土石流危険流域	
土石流	急傾斜地の崩壊				
-	-	-	-	-	

5 避難所指定

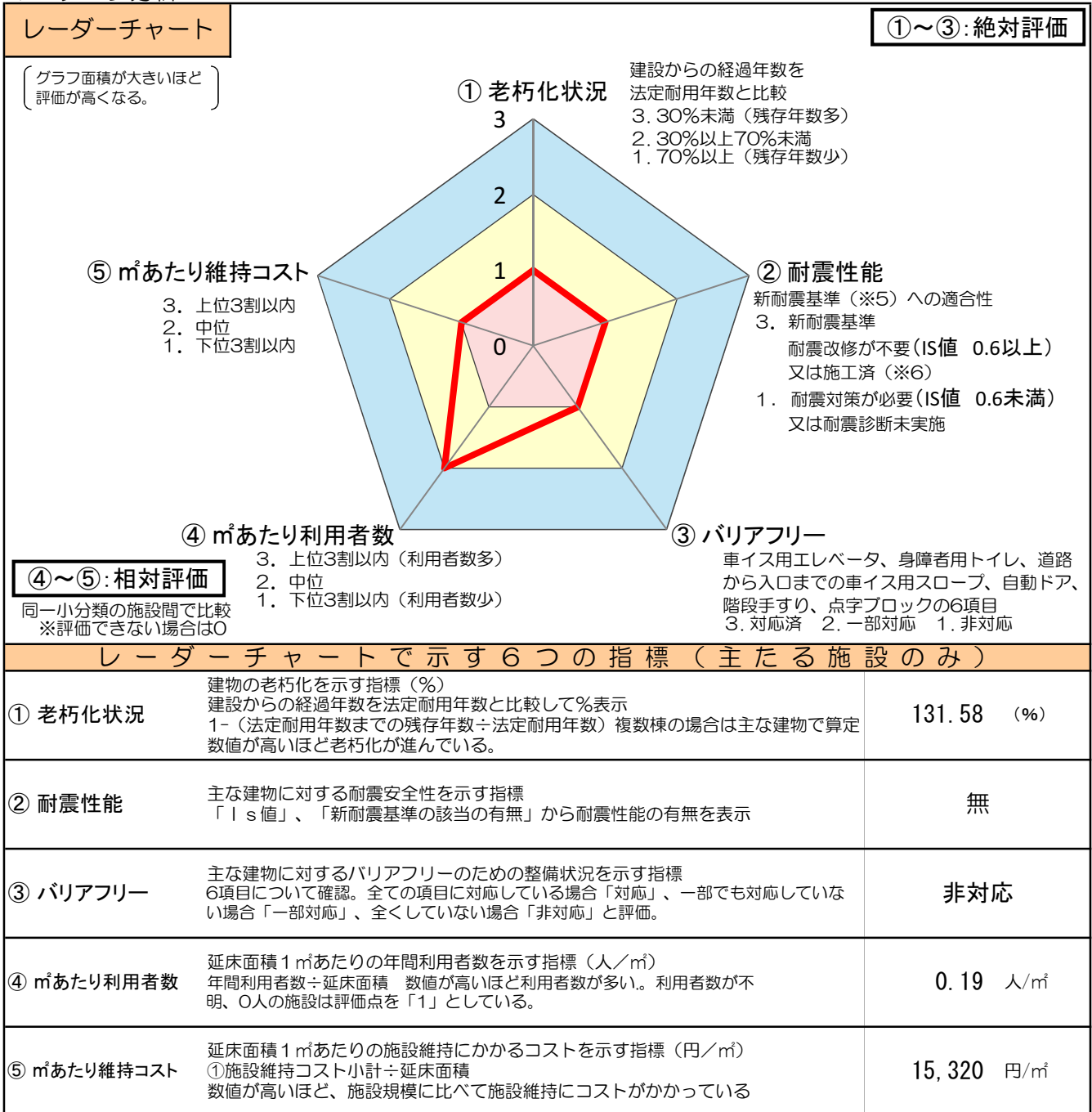
地震		津波		
指定緊急避難場所	指定避難所	指定緊急避難場所	指定避難所	津波一時待避所
-	-	-	-	-

6 管理運営データ

利用状況 (※3)	H28	H29	H30
	- 人	- 人	125 人
	年間開館日数 (H30)	管理形態	
	243 日	直接運営	

H30決算ベース ファシリティ コスト (施設コスト) ①施設維持コスト 施設を維持管理 するために要す る経費 + ②施設運営コスト 施設を運営す るために要す 経費	施設外観		コスト内訳		金額 (円)
			① 施設維持コスト ② 施設運営コスト 維持管理・運営費	人件費 (賃金含)	-
		修繕料		3,220,660	
		火災保険料		28,893	
		維持管理委託料		2,602,897	
		敷地借上料		-	
		工事請負費		4,087,800	
		その他維持費		109,600	
		小計		10,049,850	
		人件費 (賃金含)		25,860,000	
		燃料費		3,640,483	
		光熱水費	4,289,496		
		指定管理料	-		
		その他委託料	-		
		その他運営費	109,303,909		
		小計	143,093,888		
		合計 (①+②)	153,143,738		
コスト計算 (※4)	利用者1人あたり	市民1人あたり	延床面積1m ² あたり		
	1,225,150 円/人	888 円/人	233,451 円/m ²		

7 データ分析



※1 建物の総合判定：構造体劣化調査と健全度判定の結果から総合判定を行なっている。判定の序列はD→C→B→Aの順に良くなる。(推計)は、調査していないが、類似建物と比較して評価したもの。複合施設の場合は、主たる施設で判定。

※2 災害対応：以下の公開情報より抜粋。津波浸水深、津波到達時間…「西尾市ハザードマップ」、液状化の可能性…「愛知県防災学習システム 防災マップ」、土砂災害警戒区域、土砂災害特別警戒区域…「マップあいち 土砂災害情報マップ」、避難所(地震・津波)…「西尾市地域防災計画」

※3 利用状況：各課作成の概要調書の数値を採用

※4 コスト計算：「利用者一人あたり」…維持管理・運営費÷利用者数 (H30)
「延床面積1m²あたり」…維持管理・運営費÷延床面積
「市民一人あたり」…維持管理・運営費÷人口 (平成31年4月1日現在の172,424人)

※5 新耐震基準：昭和56年6月の建築基準法改正以降に建設された建物の耐震基準 (マグニチュード8以上の大地震に対する耐震性が確保されている) のこと。改正以前の基準の建物は「旧耐震建築物」と呼ばれる。

※6 IS値：建物の耐震指標のこと。耐震改修促進法等では、耐震指標の判定基準を0.6以上としており、それ以下の建物については耐震補強の必要性があると判断される。

施設別データ

施設番号	2302
------	------

調査年度	平成30年度
------	--------

施設名	吉良学校給食センター		
-----	------------	--	--

大分類	学校教育施設	小分類	給食センター	所管部課	教育委員会事務局 教育庶務課
-----	--------	-----	--------	------	----------------

1 土地データ

所在地 (中学校地区)	吉良町荻原下川田24番地 (吉良中学校地区)	敷地面積	3,398.00 m ²
		うち借上面積	- m ²

2 建物データ (複数棟の場合、建築年月・建築構造・階数は主な建物データによる。3 建物の総合判定も同じ)

構成施設	調理場、車庫				
複合・併設施設	-		建築年月	H16.3	
建物構造	鉄骨造	延床面積	1,475.20 m ²	総取得費	338,224 千円
階数	1階	うち借上面積	- m ²		

()内は地階

3 建物の総合判定 (構造体劣化調査・健全度判定の調査結果による) (※1)

総合判定	B (推計)	構造体劣化調査	A (推計)	健全度判定	B (推計)
------	--------	---------	--------	-------	--------

4 災害対応 (※2)


津波浸水深	津波到達時間	液状化の可能性	土砂災害警戒区域		
0.3m~1.0m未満	1時間30分以内	極めて高い	土石流	急傾斜地の崩壊	地滑り
			-	-	-
土砂災害特別警戒区域		急傾斜地崩壊危険箇所	地滑り危険箇所	土石流危険流域	
土石流	急傾斜地の崩壊	-	-	-	

5 避難所指定

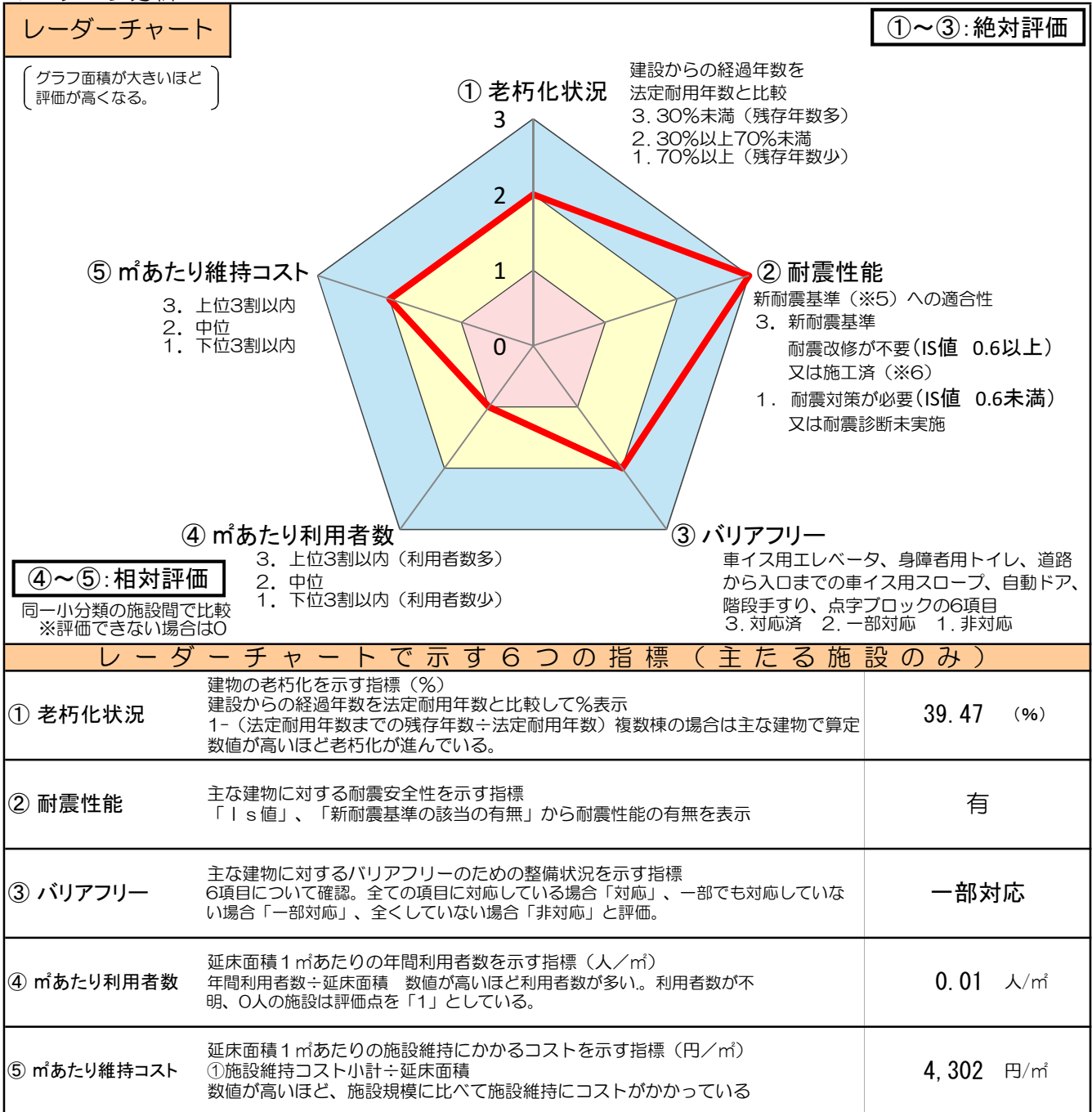
地震		津波		
指定緊急避難場所	指定避難所	指定緊急避難場所	指定避難所	津波一時待避所
-	-	-	-	-

6 管理運営データ

利用状況 (※3)	H28	H29	H30
	- 人	- 人	8 人
	年間開館日数 (H30)	管理形態	
	243 日	直接運営	

H30決算ベース ファシリティ コスト (施設コスト) ①施設維持コスト 施設を維持管理 するために要す る経費 + ②施設運営コスト 施設を運営す ために要す る経費	施設外観		コスト内訳		金額 (円)	
			維持管理・運営費	①施設維持コスト	人件費 (賃金含)	-
				修繕料	5,289,678	
				火災保険料	95,257	
				維持管理委託料	892,046	
				敷地借上料	-	
				工事請負費	-	
				その他維持費	69,500	
				小計	6,346,481	
				②施設運営コスト	人件費 (賃金含)	38,790,000
燃料費				8,227,339		
光熱水費	13,471,147					
指定管理料	-					
その他委託料	-					
その他運営費	103,481,350					
小計	163,969,836					
合計 (①+②)	170,316,317					
コスト計算 (※4)	利用者1人あたり 21,289,540 円/人	市民1人あたり 988 円/人	延床面積1m ² あたり 115,453 円/m ²			

7 データ分析



※1 建物の総合判定：構造体劣化調査と健全度判定の結果から総合判定を行なっている。判定の序列はD→C→B→Aの順に良くなる。(推計)は、調査していないが、類似建物と比較して評価したもの。複合施設の場合は、主たる施設で判定。

※2 災害対応：以下の公開情報より抜粋。津波浸水深、津波到達時間…「西尾市ハザードマップ」、液状化の可能性…「愛知県防災学習システム 防災マップ」、土砂災害警戒区域、土砂災害特別警戒区域…「マップあいち 土砂災害情報マップ」、避難所(地震・津波)…「西尾市地域防災計画」

※3 利用状況：各課作成の概要調書の数値を採用

※4 コスト計算：「利用者一人あたり」…維持管理・運営費÷利用者数 (H30)
「延床面積1m²あたり」…維持管理・運営費÷延床面積
「市民一人あたり」…維持管理・運営費÷人口 (平成31年4月1日現在の172,424人)

※5 新耐震基準：昭和56年6月の建築基準法改正以降に建設された建物の耐震基準 (マグニチュード8以上の大地震に対する耐震性が確保されている) のこと。改正以前の基準の建物は「旧耐震建築物」と呼ばれる。

※6 IS値：建物の耐震指標のこと。耐震改修促進法等では、耐震指標の判定基準を0.6以上としており、それ以下の建物については耐震補強の必要性があると判断される。

施設別データ

施設番号	2303
------	------

調査年度	平成30年度
------	--------

施設名	幡豆学校給食センター		
-----	------------	--	--

大分類	学校教育施設	小分類	給食センター	所管部課	教育委員会事務局 教育庶務課
-----	--------	-----	--------	------	----------------

1 土地データ

所在地 (中学校地区)	東幡豆町黒田37番地 (幡豆中学校地区)	敷地面積	2,191.00 m ²
		うち借上面積	- m ²

2 建物データ (複数棟の場合、建築年月・建築構造・階数は主な建物データによる。3 建物の総合判定も同じ)

構成施設	調理場、車庫、プロパン庫、機械室				
複合・併設施設	-		建築年月	H3.2	
建物構造	鉄骨造	延床面積	884.12 m ²	総取得費	248,230 千円
階数	1階	うち借上面積	- m ²		

()内は地階

3 建物の総合判定 (構造体劣化調査・健全度判定の調査結果による) (※1)

総合判定	B (推計)	構造体劣化調査	A (推計)	健全度判定	B
------	--------	---------	--------	-------	---

4 災害対応 (※2)


津波浸水深	津波到達時間	液状化の可能性	土砂災害警戒区域		
範囲外	範囲外	計算対象外	土石流	急傾斜地の崩壊	地滑り
			-	-	-
土砂災害特別警戒区域		急傾斜地崩壊危険箇所	地滑り危険箇所	土石流危険流域	
土石流	急傾斜地の崩壊				
-	-	-	-	-	

5 避難所指定

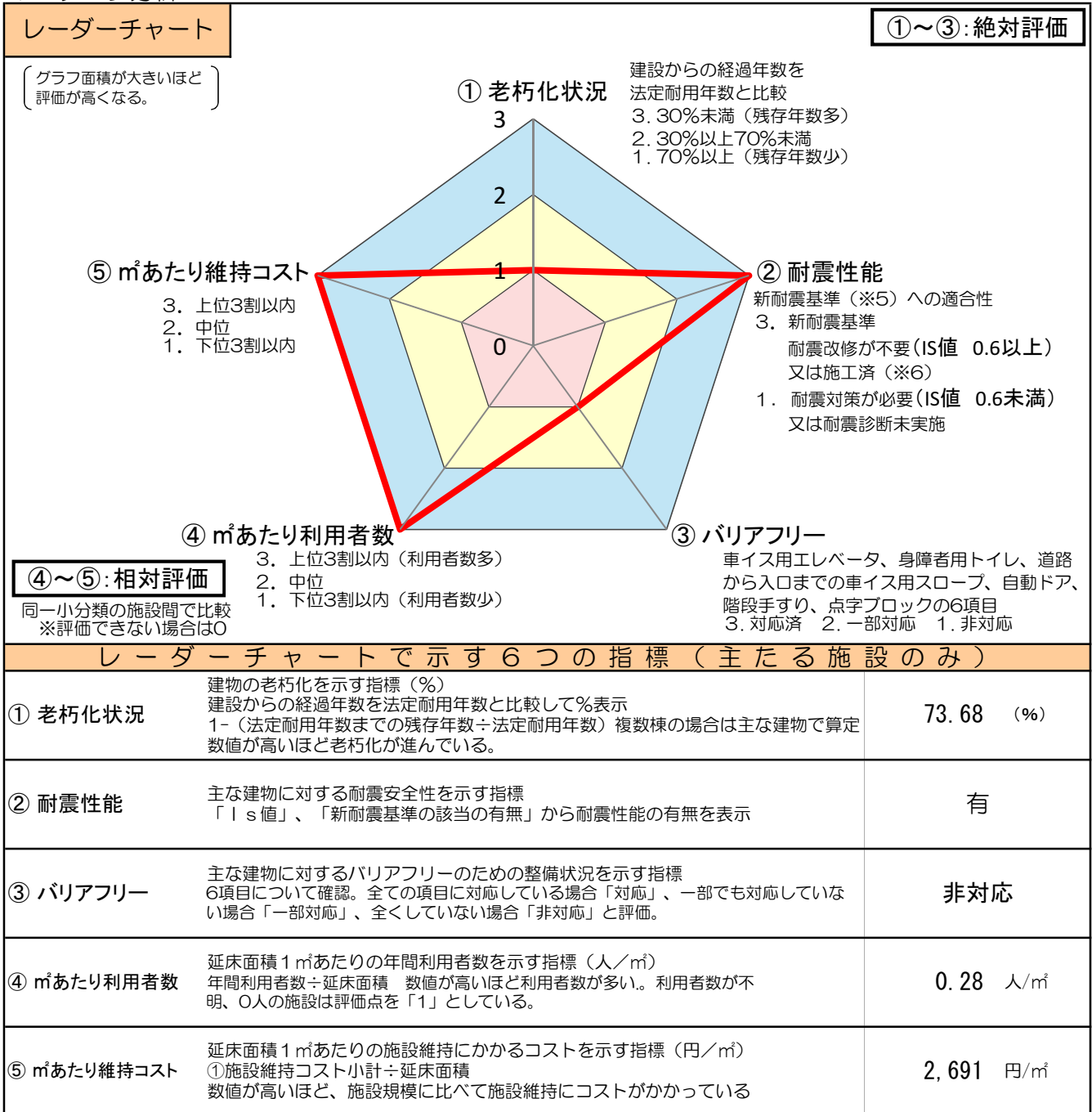
地震		津波		
指定緊急避難場所	指定避難所	指定緊急避難場所	指定避難所	津波一時待避所
-	-	-	-	-

6 管理運営データ

利用状況 (※3)	H28	H29	H30
	- 人	- 人	249 人
	年間開館日数 (H30)	管理形態	
	243 日	直接運営	

H30決算ベース ファシリティ コスト (施設コスト) ①施設維持コスト 施設を維持管理 するために要す する経費 + ②施設運営コスト 施設を運営す ために要する経 費	施設外観		コスト内訳		金額 (円)	
			維持管理・運営費	①施設維持コスト	人件費 (賃金含)	-
				修繕料	1,341,567	
				火災保険料	11,711	
				維持管理委託料	962,582	
				敷地借上料	-	
				工事請負費	-	
				その他維持費	63,000	
				小計	2,378,860	
				②施設運営コスト	人件費 (賃金含)	25,860,000
燃料費				3,525,722		
光熱水費	3,398,300					
指定管理料	-					
その他委託料	-					
その他運営費	50,560,659					
小計	83,344,681					
合計 (①+②)	85,723,541					
コスト計算 (※4)	利用者1人あたり	市民1人あたり	延床面積1m ² あたり			
	344,271 円/人	497 円/人	96,959 円/m ²			

7 データ分析



※1 建物の総合判定：構造体劣化調査と健全度判定の結果から総合判定を行なっている。判定の序列はD→C→B→Aの順に良くなる。(推計)は、調査していないが、類似建物と比較して評価したもの。複合施設の場合は、主たる施設で判定。

※2 災害対応：以下の公開情報より抜粋。津波浸水深、津波到達時間…「西尾市ハザードマップ」、液状化の可能性…「愛知県防災学習システム 防災マップ」、土砂災害警戒区域、土砂災害特別警戒区域…「マップあいち 土砂災害情報マップ」、避難所(地震・津波)…「西尾市地域防災計画」

※3 利用状況：各課作成の概要調書の数値を採用

※4 コスト計算：「利用者一人あたり」…維持管理・運営費÷利用者数 (H30)
「延床面積1m²あたり」…維持管理・運営費÷延床面積
「市民一人あたり」…維持管理・運営費÷人口 (平成31年4月1日現在の172,424人)

※5 新耐震基準：昭和56年6月の建築基準法改正以降に建設された建物の耐震基準 (マグニチュード8以上の大地震に対する耐震性が確保されている) のこと。改正以前の基準の建物は「旧耐震建築物」と呼ばれる。

※6 IS値：建物の耐震指標のこと。耐震改修促進法等では、耐震指標の判定基準を0.6以上としており、それ以下の建物については耐震補強の必要性があると判断される。